北海道遺産だより

NPO 法人北海道遺産協議会
北海道遺産情報紙 Vol.25
2020 年 11 月 17 日発行

報告 1 ―「ほっかいどう遺産ＷＡＯＮ」助成活動団体が決まりました！

この度も、多くのご応募ありがとうございました。厳正な審査の結果、助成金活動団体として下記の 14 団体の皆様に決定いたしました。活動の様子はフェイスブック等で随時お知らせします。

団体名	活動の名称	遺産名
旭橋を語る会	旭橋を題材にした短編ドラマ制作	旭橋
松浦武四郎絵本製作実行委員会	松浦武四郎絵本製作	天塩川
認定特定非営利活動法人 アルテピアッツァびばい	美唄の炭山の記憶をつなぐ	空知の炭鉱関連施設と生活文化
一般社団法人夕張市観光 プロモーション	市内における炭鉱遺産の 360 度パノラマバーチャルリアリティの撮影及び制作等	空知の炭鉱関連施設と生活文化
一般社団法人ワールズ・ミート・ジャパン	モーツ・アート～五稜郭のお堀で新方式の舞台表現～	五稜郭と箱館戦争の遺構
夢里塾（むりじゅく）	雨宮 21 号歴史パンフレット作成と雨宮 21 号図書発行準備	森林鉄道蒸気機関車「雨宮 21 号」
三笠ジオパーク推進協議会	【イベント】～With コロナ　秋のジオ×日本遺産「炭鉄港」×地域のお宝～ 「新発見！あなたの知らない空知を体験しよう！ ブラックダイヤモンドルートを訪ねて」	空知の炭鉱遺産関連施設と生活文化、北海道の集治監
美唄市　教育委員会	美唄市「北海道遺産」周知事業	「空知の炭鉱関連施設と生活文化」、「屯田兵村と兵屋」
アイヌ文化再発見プロジェクトチーム	北前船の歴史を追体験～アイヌと和人が出会う一日づくり	福山（松前）城と
NPO 法人北海道鉄道文化保存会	小樽・手宮から札幌まで鉄道開通 140 年記念事業 「小樽の鉄道遺産」魅力推進事業	小樽の鉄道遺産
野付半島ネイチャークラブ	野付半島の砂州植生（ハマニンニク群落等）の保護に関する PR 活動	野付半島と打瀬舟
札幌村郷土記念館	第 59 号北海道遺産に選定されたことを周知するため看板作成	大友亀太郎の事績と大友堀遺構
鹿部町	しかべ間歇泉北海道遺産標識柱設置事業	しかべ間歇泉
石狩川下覧櫂	北海道遺産石狩川の体験・PR 活動	石狩川

報告 2 ―「お茶で北海道を美しく。」キャンペーン助成活動団体が決まりました！

2020 年度も多方面にわたるご応募をいただきました。その中から下記の３団体に助成活動が決定いたしました。活動状況は随時お知らせします。

団体名	活動の名称	遺産名
野付半島自然環境保全協会	トドワラ遊歩道の花看板修理	野付半島と打瀬舟
NPO 法人あしょろ観光協会	螺湾ブキ自生地環境整備活動　その２	螺湾（らわん）ブキ
新ひだか町	静内二十間道路桜並木への桜の植樹活動	静内二十間道路の桜並木

報告３ ― 令和２年度通常総会を開催しました

令和２年度の通常総会は、新型コロナウィルス感染症拡大防止の観点から集会を避けるため、正会員の皆様に書面表決または委任をお願いし開催いたしました。

開催当日は議長・石森会長、理事・神副会長、理事・萩氏にご同席いただき、令和元年度の事業報告・収支決算報告、令和２年度事業計画（案）、収支予算（案）、理事の改選について審議し、ご承認いただきました。

今年度は、コロナ禍における将来に向けた地域活動の支援を模索しつつ、第４回選定に向けた議論もスタートさせることとしました。例年であれば、皆様から近況報告やご意見・ご助言をいただくことができる総会の席ですが今年はお会いできませんでした。最近の活動の様子やご一緒できそうなことがありましたら、ぜひ事務局までご連絡いただけると嬉しいです。

■令和２年度事業計画■

＜令和２年度のポイント＞

～新型コロナウィルス感染拡大防止対策との調和やコロナ収束後に向けた地域活動支援

～「北海道ヘリテージラボ」を中核とした地域連携の展開

～第４回選定に向けた検討会議

（１）人材育成

◆「地域連携事業」（通年）

（２）遺産の価値向上・発信

◆「北海道遺産交流会議（北海道遺産サミット）の開催」（11月予定）

◆「北海道ヘリテージウィーク2020の開催」（11月上旬予定）

◆「第４回選定検討ワーキング会議の実施」（通年）

◆「北海道遺産SNSキャンペーン」（６月～）

◆「Web等での情報発信と管理運営」（通年）

◆「会員サービス」（随時）　◆「その他PR」（随時）

（３）支援のしくみの構築

◆「ほっかいどう遺産WAON助成活動」支援（６月～）※兼「Ⅰ．人材育成」

◆「お茶で北海道を美しくキャンペーン助成活動」支援（６月～）

◆「会員拡大」（随時）

＊令和２年度事業計画案の「北海道遺産交流会議（北海道遺産サミット）」につきましては、昨今の情勢を鑑みて、今年度の開催を見送ることとなりました。何卒ご理解のほどよろしくお願い致します。

【役員一覧】

役　名	氏　名	所　属
会　長	石森　秀三	北海道博物館　館長
副会長	神　姿子	株式会社北洋銀行　地域産業支援部　特任審議役
理　事	池ノ上　真一	札幌国際大学　観光学部　教授
理　事	植村　真美	炭鉱の記憶推進事業団　副理事長
理　事	戎谷　侑男	株式会社シィービーツアーズ　代表取締役社長
理　事	甲谷　恵	公益社団法人北海道交通安全推進委員会　筆頭副会長兼事務局長
理　事	佐々木　晃一	イオン北海道株式会社　執行役員
理　事	竹中　貢	上士幌町　町長
理　事	田代　亜紀子	北海道大学メディア・コミュニケーション研究院　准教授
理　事	谷　一之	下川町　町長
理　事	萩　佑	株式会社ノーザンクロス　企画開発事業部
監　事	山田　大隆	北海道産業考古学会　会長

報告 4 ― 札幌市内北海道遺産おさんぽスタンプラリー2019報告会を行いました

2018 年度から、北海道遺産を楽しみながら市民に知っていただく機会として、また、エリア単位の担い手ネットワークづくりのモデルとしてスタートした「札幌市内北海道遺産おさんぽスタンプラリー」ですが、2019 年度はラリー参加施設として 14 施設の皆様にご参加いただき実施しました。抽選プレゼントへの応募総数も 249 件となり、参加施設 10 施設で実施した 2018 年度の応募総数 152 件より 100 件ほど増加という結果となりました。

今年度は新型コロナウィルスの状況が見通せないため、スタンプラリー自体は実施しないことになりましたが、せっかくのスタンプラリー参加施設チームのネットワークを活かして、札幌市と北海道遺産協議会が共催で実施する「Bunkazai Design Contest 2020」への協力や、来年度のスタンプラリーに向けた作戦会議を行うこととしています。これからもスタンプラリーチームの活動を随時ご報告していきます。

報告 5 ― 北海道ヘリテージラボ・オンライン　スタートしました

北海道遺産の地域連携に向けた、担い手の学び合いや知識の共有の場として検討を進めていた「北海道ヘリテージラボ」ですが、この度、オンラインでの取組をスタートさせました。まずは 8 月 20 日に第 0 回として、北海道遺産地域の担い手の方から話題提供をいただく形で開催しました。

今回は、昭和新山国際雪合戦実行委員会事務局長・三松氏、森移住計画代表・水山氏、美唄青年会議所シニア・佐藤氏の 3 名の方から、コロナウィルスの蔓延が起きてからのこの数か月の地域の状況についてや、今後地域の観光や地域遺産保全の活動がどうなっていくか展望についてなどをお聞きしました。

今後の開催予定は、WEB やフェイスブック等でお知らせしますのでぜひご参加ください。

イベントガイド ― 北海道遺産のイベント情報等

ガリンコ号 Ⅲ IMERU

流氷観光船ガリンコ号Ⅲ IMERU が 2021 年 1 月に就航します。現在冬季運行の予約受付中です。
ブログでは船が作られている様子が写真や動画で公開されています。ぜひご覧ください。

●場　所：海洋交流館（紋別市）
●問合せ：オホーツク・ガリンコタワー株式会社　TEL：0158-24-8000
詳しくはこちら→【公式ホームページ】https://o-tower.co.jp/
【ブログ】https://o-tower.co.jp/publics/index/143/

ウポポイフォトコンテスト 2020

ご本人が撮影した「ウポポイの写真」を大募集！年齢、性別、居住地、プロ・アマチュアを問いません。あなたの写真を待ってます！ Instagram プレゼントキャンペーンも同時開催！

●応募期間：2020 年 10 月 15 日（木）～ 2021 年 2 月 15 日（月）予定
●応募方法：公式ページの応募フォームより。Instagram は ＃ウポポイフォトコン を付けて投稿。
●問 合 せ：ウポポイフォトコンテスト 2020 運営事務局　TEL：070-5287-1817
詳しくはこちら→ https://upopoy-photocon.com/

てしおってイイね！フォトコンテスト　＃切手にしたい天塩町

テーマは「小さなてしおの大きな魅力を再発見！！」。天塩町の魅力が感じられる様々な作品を募集します。
入賞作品は「フレーム切手」に採用し、切手のほか天塩町の特産品詰め合わせを進呈いたします。

●応募期間：2020 年 9 月 18 日（金）～ 2021 年 3 月 31 日（水）
●応募方法：Instagram、メール、媒体（CD-R 等）提出のうち、いずれかの方法
●問 合 せ：天塩かわまちづくり協議会事務局（商工観光課内）　TEL：01632-2-1729（直通）
詳しくはこちら→ http://www.teshiotown.hokkaido.jp/?p=18968

お知らせ ―「Bunkazai Design Contest 2020」作品募集スタート

札幌市は令和元年度に「札幌市文化財保存活用基本計画」を策定し、その中で文化財の価値を多くの市民と共有し大切に次の世代へ引き継いでいくことを目標としています。北海道遺産協議会もその趣旨に賛同し、文化財をもっと広く市民や観光客に愛される宝ものとしていくことを目的として、札幌市と北海道遺産協議会の共催事業として「Bunkazai Design Contest 2020」を実施することといたしました。

文化財が暮らしの中で親しまれることを期待して、3部門のグッズへの展開を予定しています。デザイナー・クリエイターの皆様からの、文化財の新しい見え方・魅力・価値を伝えるデザイン表現をお待ちしています。ぜひご応募ください。

Bunkazai Design Contest 2020
～札幌の歴史文化を暮らしのグッズに～

募集要項

テーマ：札幌市内の文化財をモチーフとした
創造性豊かなデザイン表現
募集期間：2020年11月2日～2021年1月5日
午後5時必着
募集部門：トートバッグ部門、コースター部門、
缶バッジ部門の3つの部門
応募資格：個人、グループ、企業、団体いずれも応募できます。
募集対象：北海道遺産をはじめとする札幌市内の文化財
応募方法：応募用紙・提案書を郵送、さらにPDFデータをEメールで下記応募先にお送りください
※応募にあたっては、北海道遺産HPに収録されている、当コンテストの募集要項を必ずご確認ください。

＜応募先・問い合わせ先＞
【Bunkazai Design Contest 2020 事務局】
NPO法人北海道遺産協議会（担当：矢野、萩、弓田）
住所：〒060-0041 札幌市中央区大通東2丁目3-1
第36桂和ビル7階
TEL：011-218-2858　Fax：011-232-4918
E-mail：info@hokkaidoisan.org

札幌市内の文化財の参考

■北海道遺産ホームページ
- 開拓使時代の洋風建築
- 札幌苗穂地区の工場・記念館群
- 北海道大学札幌農学校第2農場
- 大友亀太郎の事績と大友堀遺構
- 札幌軟石
- 路面電車
- パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)


札幌苗穂地区の工場・記念館群
（サッポロビール博物館）

■札幌市ホームページ：「さっぽろの文化財」目次
https://www.city.sapporo.jp/shimin/bunkazai/pdf/mokuji.html


開拓使時代の洋風建築（豊平館）


北海道大学札幌農学校第2農場

事務局だより

事務局から ― パンフレット棚にパンフレット設置できます

北海道中央バス（株）様、（株）シィービーツアーズ様ご協力のもと、中央バス札幌ターミナル（札幌市中央区大通東1丁目）の2階にパンフレット棚を設置しています。北海道遺産地域の皆様のパンフレットを置くことができますので、ぜひPRにご活用ください。

◇遺産パンフレットご活用下さい。
パンフレットの設置・お取り寄せ等のご相談は事務局までご連絡下さい。
北海道遺産協議会事務局　TEL：011-218-2858
E-mail：info@hokkaidoisan.org



NPO法人 北海道遺産協議会
〒060－0041　北海道札幌市中央区大通東2丁目3番地1 第36桂和ビル7階
（札幌市営交通地下鉄東西線バスセンター前駅・5番出口直結）
TEL：011－218－2858　FAX：011－232－4918　E-mail：info@hokkaidoisan.org

北海道遺産
公式HPは
こちら→